

1

災害リスクと防災力を考えるコミュニティ防災教室(阿倍野区編)

(4) 災害対応訓練

災害対応の状況シナリオ創出とシナリオを基にした対応訓練を行いました。シナリオ創出に関しては、受講生に「救助」「初期消火」「応急救護」「負傷者搬送」「避難」「連絡・情報」「学校での引き渡し」「福祉施設」「道路渋滞」「防犯」「避難所開設」「避難所運営」「ボランティア」「帰宅困難者」という14の災害時の状況ごとに、判断が必要とされるシナリオを創出してもらいました。各受講生のシナリオを基に議論を行い、想定を共有するとともに、訓練用シナリオとして完成させました。訓練用シナリオは、訓練当日の時間の関係もあり、14の状況のうち、比較的受講生の関心が高かった安否確認・救助、消火・避難、避難所開設、避難所運営・防犯、ボランティア他の5状況を採用しました。対応訓練では受講生を「地域住民」「地域の防災リーダー」「行政機関」の3つの役割にランダムに割り振り、それぞれの状況ごとに各グループへ3課題が付与され、対処を検討する訓練としました。状況に応じて、他グループとの連携も対処として提案可能としました。1時間に概ね3課題として計15課題に取り組んでももらいました。状況ごと、グループごとの付与課題を表1から5に示します。

表1 安否確認・救助の付与課題

	A:地域防災リーダー	B:被災者	C:行政(消防含む)
安否確認・救助	一時避難場所に近隣の被災者が集まってきたが、一部のブロックの被災者の集合がない。	近隣で倒壊家屋が複数あり、そのうちの2軒から生き埋めになっている被災者の声がある。倒壊した建物から、救助のための道具が取り出せない。	区役所に災害対策本部が設置されたが、MCA無線での各地区からの状況報告があいまいで、細かな状況が把握できない。一部の道路は家屋倒壊で通行が困難な状況にある。
	道路閉塞があり公園の防災倉庫へたどり着けない。近隣の工務店の従業員が店の前で協力を申し出てきた。	近隣で木造2階建てのアパートが1階部分が潰れる形で倒壊。1階で3名が生き埋めになっていると同じアパートの住民が証言している。	区役所内で書類棚転倒、天井板落下、壁に亀裂、正面入口ガラス戸が破損している。区役所外にいる職員(約20名)の安否不明。
	発災時、地域住民のうちの誰が家にいて、誰が外出しているかがわからない。	隣は古い家で、足の不自由な高齢者が住む。その人が家にいるかどうか不明で、その家は先ほどの地震で崩れかけている。	地域住民から、救助要請連絡が入り、区職員を救助に向かわせてほしいという要請。

表2 消火・避難の付与課題

	A:地域防災リーダー	B:被災者	C:行政(消防含む)
消火・避難	生き埋めになった被災者の近くで倒壊家屋から火災が発生。一時避難場所の公園から指定された小学校の避難所に参集した避難者を誘導も行いたい、発生した火災の消火と生き埋めになっている被災者の救出も迫られている。	自宅が半壊したが家族全員無事脱出できた。自宅前で待機していると台所の方から煙が上がっている。玄関から台所へ繋がる廊下は棚が倒れ通れない。	複数の地区での火災発生は伝えられたが、そこへ向かう道路の一部が建物倒壊で通行困難な状況、他の地区では生き埋めの救出要請も入ってきた。全半壊の状況が大きく小学校避難所に地区住民だけでなく、地下鉄乗客も一時的に避難させてほしいと小学校に来ている模様。
	近隣の自動車修理工場の倉庫から火の手が上がっているの見える。工場の裏手には一時避難場所となっている公園がある。	足の不自由な家族がいるので車で避難したいが幹線道路は渋滞で全く動かない。道路も亀裂や段差が多くバンクの危険性もある。	区役所1階に被災者(約30名)が続々と避難してきている。
	地震後、いくつかの民家から火災が発生。住民の避難を誘導するのに精いっぱい状況。	5階建てのマンションの2階から火が出ている。上の階にはまだ人がいるの見える。	地域住民から、火事を消すために、避難所となっている小学校のプールの水を使いたいとの連絡。

表3 避難所開設の付与課題

	A:地域防災リーダー	B:被災者	C:行政(消防含む)
避難所開設	小学校グラウンドが一時避難場所となっていたことから多くの一時避難者が現状として参集しているが、小学校体育館に収容する避難者の選別を行う必要が生じている。地区住民以外の避難者の多数避難してきている状況で、避難所内の避難者の振り分けをどうすれば良いかの判断を迫られている。	自宅は壁にひびが入り、玄関部分の開け閉めがしにくい状況のなか、取りあえず一時避難所となっている小学校に避難したが、今後の避難生活を自宅避難で行うか、小学校体育館での避難を希望するか迷っている。	事前に地区ごとに設定している小中学校避難所では収容しきれない避難者が発生している模様で、私立学校や府立学校の避難所施設にも協力を仰ぐ必要が出てきている。各地域と協力避難所に連絡と避難者の割り振りなどの連絡を行う必要となっている。
	近隣の総合病院の建物が倒壊する可能性があり、入院患者・病院職員が多数、学校避難所の前に集まっている	先に避難所となっている小学校体育館に移動してみると、体育館の隅のスペースが先行して入った避難者に場所取りされて体育館の中央部分のスペースしか残っていない。	夜を迎え、多くの帰宅困難者の帰宅経路となる地区で、仮眠場所の要望が多数出ている。
	地域住民が避難所付近に集まってきている。動ける人は多いが、避難所開設のための役割分担ができていない状況。	自宅は地震で壊れたので貴重品を持って避難所へ。しかし避難所は既に人がいっぱいなので、別の場所への移動を考えている。	地区ごとに避難所開設が進められているが、進み具合はバラバラのようだ。また、避難者であふれている避難所と、余裕のある避難所がある。

表4 避難所運営・防犯の付与課題

	A:地域防災リーダー	B:被災者	C:行政(消防含む)
避難所運営・防犯	避難所に支援食糧が届いたが、収容把握している避難者と自宅避難しながら支援要望された人数分の弁当が届いたが、支援物資が届くことを聞きつけた事前要望のなかった人が集まり、数量が足らなくなった。	体育館の避難スペースの隣接の避難者のいびきや挙動が気になって落ち着けないのでスペースを変えてほしい。	各避難所からの困窮品の要望を把握するため、統一した書式での要望数量を提示して、各避難所からの要望を把握したい。
	要望していた支援物資に対して、ある物品が必要以上に送られてきて置き場に困る状況となった。福祉避難所も一部被害を受けて、小学校での高齢者の受け入れを1週間程度行う状況となり、小学校の空き教室の調整を行う必要が生じた。	幼児が発熱して医者に診てもらいたいが、避難所に現在医療関係者がいない。子供が食物アレルギーで支給されている食事が食べられない。	所轄警察署から隣接区の避難所に窃盗犯が侵入し、金品・物資・PC等が盗まれたと連絡が入った。
	避難所生活により、体調を崩す人が増えてきた。避難者どうしのいさかいが増えてきた。	風邪が流行しているようだ。抵抗力の低い高齢者や子どもが心配。	避難所によって物資の潤沢さが違っていたため、余裕のある避難所から、不足気味の避難所に移動させようとしたら、文句が出た。

表5 ボランティア他の付与課題

	A:地域防災リーダー	B:被災者	C:行政(消防含む)
ボランティア 他	ボランティアセンターを経由しないボランティアグループがやってきた。	自宅避難しているなか、がれきの片付けを頼みたいが、隣接地域建物倒壊も大きく周辺も含めて片付いていない。近所の住民は大けがをして連絡が取れず片付けの了承が得られない。	マスコミから避難所でのボランティアの活動に関する取材要請があった。
	ボランティアが炊き出しを行うので、避難所の物資や地域住民の住宅に残る食料品を抛出するよう要請してきた。	ボランティアが被災地域外のホテルへバスで避難させてくれると申し出てきた。先着40名とのこと。	区の職員が避難所の運営にあたっていたところ、被災地域外のボランティアが「経験豊富な自分たちに運営を任せる」よう申し出てきた。
	外部ボランティア5名(20代男性)が、何をしたらよいかを尋ねてきた。どのような作業をしてもらうべきか。	自宅のがれきをボランティア(20代男性2名)が片付けてくれて、何とか自宅で夜を過ごせそうだ。ボランティアは宿泊場所は確保していないと言っている。	外部ボランティア(5名)が区役所に来て、区役所業務を手伝うと申し出てきた。間もなく関西広域連合の支援チームが到着する予定である。現時点ではボランティアセンターは開設できていない。

A:地域防災リーダーの対処に関しては現職の地域防災リーダーが受講生に多かったためか、体制や役割分担を重視した対処が多くみられました。日頃の訓練の延長線上にある課題に関しては比較的容易に対処が出たものの、ボランティアに関してはボランティアセンターや区役所による対処が多かったです。B:被災者住民の対処に関しては、積極的な対処が多く出ましたが、避難所運営に関しては運営委員会の役割を重視する傾向が見られました。C:行政職員の対処に関しては、情報収集や公平性を重視した対処が多かったです。受講生は行政職員ではないものの、日常的に訓練等で行政職員と接する機会も多く、行政の立場に立った意見が多かったです。

このように役割を持って、対処行動を考えることにより、実際の災害時には多様な主体と連携した対処が必要であると認識し、地域の防災力向上において連携力や受援力をより重視してもらうことを意図した訓練でした。今後、各地域でも同様の訓練を実施したいとの意見も聞かれました。